



第1課 始めよう！

できることの具体例

- Ⓐ アルバイト募集のポスター、情報誌、ウェブサイトに書かれた募集条件に関する漢字がわかり、自分の希望に合った仕事を選ぶことができる。
- Ⓑ アルバイト募集に応募するため、履歴書に簡単な自己アピールや応募動機などを書くことができる。

とびら

◎とびらに出ている学習漢字

【提出漢字】 仕、事、働、教、英、運、方、留

【読める】 可、時給

◎準備するといい物

学習者の住んでいる地域のアルバイト情報誌など

【1ページ目：アルバイトの求人情報サイトのトップページ】

◎問題

男の人は①～⑤のどれをクリックするといいか考えてもらいます。学習者自身のことを聞いて、どれをクリックするか答えてもらってもいいと思います。

漢字の読み方がわかる場合は、ここで学習漢字の導入をしてもいいかと思います。

◎教室でのやり取り例

① 「働く」

T：アルバイトをしたいとき、どうやって調べますか。どうやって探しますか。

L：ポスターを見ます。／アルバイトの雑誌やネットで探します。

T：ネットで探すとき、まずどうしますか。

L：アルバイトしたい時間や場所、どんな仕事か、考えます。

T：この学生はどこをクリックしますか。

L：……②です。

T：どうしてわかりましたか。

L：平日は月曜日から金曜日です……。曜日から選びます。

T：〈「働く曜日」を指して〉アルバイトする曜日、働く曜日です。

※「平日」…初級第3課

② 「仕事」

T：アルバイトはいろいろあります。お店じゃなくて、教える仕事がしたいです。

そのときは、どこをクリックしますか。

L：……

T : <「⑤仕事から探す」を指して> やりたい仕事から探します。

【2ページ目：アルバイトの求人情報サイトの各店の紹介ページなど】

1ページ目の答えの確認をして、すべての学習漢字を導入します。時間がなければすべての情報を読み取る必要はありません。ここでは、「仕」「事」「働」「教」「英」「運」「方」「留」「可」「時給」が導入できます。とびらに出てこなかった漢字は提出漢字に関連づけて導入していきます。

◎教室でのやり取り例

① 「運」

T : レストランのアルバイトのページです。この店の仕事はどんな仕事ですか。

L : ホールです。

T : ホールで何をしますか。

[学習者から答えが出てこない場合]

T : ホールで料理を……？

L : 料理を持って行きます。

T : そうです。<「運ぶ」を指して> 持って行きます。運びます。

② 「時給」「可」「留」「方」

T : 900 円というのは何ですか。

L : 1 時間のお金です。

T : そうですね。<「時給」を指して> 「じきゅう」と言います。

どんな人がここでアルバイトできますか。

L : 高校生？

T : 高校生がアルバイトできますか。

[学習者から答えが出てこない場合]

T : <「可」を指して> これは OK という意味です。

L : 高校生もアルバイトできます。

T : 他にはどんな人がアルバイトしていますか。

L : 大学生、留学生もいます。<「留学生」を指す>

T : 1 週間に 1 日だけでもいいですか。

L : 3 日……

T : 1 日はだめです。どんな人がいいですか。3 日より多く、働くことができる……

L : 人。

T : <「方」を指して> 「方」は人の意味です。

※「以（上）」は初中級第 11 課で学習する漢字です。

③ 「泳」

T : <「水泳」と板書。または、「水泳教室」のスタッフ募集のお知らせなどを見せ、「水泳」を指して>
これを教えます。これは何を教える仕事ですか。



L : みず? ……スイ?

T : 水の中ですることです。何ですか。

L : 泳ぎます

T : そうです。「すいえい」と言います。

書きマス目ページ

◎覚え方のヒントと留意点

1 「仕」

ストーリーで覚えてもいいでしょう。

例) 十一人で仕事をします。

学習者が「武士」を知っている場合は、p.95 のイラストを紹介してもいいでしょう。



3 「働」

学習者と一緒に覚え方を考えるといいでしょう。「人が(たくさん)動きます。」など、ストーリーで覚えてもいいでしょう。

5 「泳」

覚えやすいイラストを学習者と考えるといいでしょう。

このテキストでは、イラストと「音と意味」に分けて覚える方法を紹介しています (p.95)。



7 「運」

学習者とストーリーを考えてもいいでしょう。

例) 「しんにょう」は道、「わかんむり」を荷物と考えて、「道の上の車は荷物を運んでいます」

8 「転」

初級第 11 課の「読める」で「自転車」を学習しています。

9 「方」

字形に注意が必要です。書き順を紹介するといいと思います。

【見て、わかる】「要～」

「要」の後ろに来るものが必要だという意味がわかればいいでしょう。

ポイント

①③④⑤…字形の問題

⑥⑦…読み方の問題

②…送り仮名の問題

練習2 やってみよう

文字量が多いので、目を通す時間を取り、知っている漢字から必要な情報を探してもらいます。

II 教室で解答を共有する際に、「資格外活動許可書」の意味や読み方などは紹介してもいいでしょう。

III (聴解問題)

始める前に、それぞれのアルバイトの内容をよく見る時間を取ります。正解が出た後、どうして他のアルバイトではないのかを学習者とやり取りすることで、鍵になる漢字の確認ができます。また、自分ならどのアルバイトがしたいかなどを話してもいいでしょう。

[教室でのやり取り例]

T : チャンさんはどのアルバイトに電話しますか。

L : C。ピザ。

T : そうですね。どうしてそう思いますか。

L : 運転ができます。／夜がいいです。

T : そうですね。運転の漢字はどこですか。〈漢字を指してもらう〉

時給はいくらですか。

L : 800 円です。A と B はどんなアルバイトですか。

IV 履歴書

実際の履歴書を紹介するといいでしょう。

アルバイトの求人サイトや情報誌で仕事の種類はどのように書かれているかを教室で紹介してから始めるといいと思います。(「日本料理の店で働きたい」は仕事の種類とは言えず、ホール、調理などに分かれていることに気づかない場合もあるようです。)

それぞれの欄にはどんな内容を書くのかを学習者と考えてから、始めてください。

例)「自己アピール」には、できること(語学、スポーツ、PC スキルなど)や趣味など。